

働く女性の活躍推進支援強化事業【青森県】

地域の実情と課題

○女性の就労状況

女性の有業率は、ほぼ全年齢層において全国平均を上回り、また、育児をしている女性の有業率も全国平均より高い。

○女性の管理職比率

管理的職業従事者に占める女性の割合は、全国平均と比べ低い。

○男性の家事・育児参画

男性の育児休業取得率が低く、また、夫婦間の家事・育児参画時間に大きな格差がある。

事業の特徴

協議会の連携協力体制を活かして、企業の経営者や管理職に対し、働く意欲のある女性が自身の希望に応じてキャリアアップできる環境整備や、出産・子育てなどのライフステージにおいても安心して働くことができる職場環境の必要性を周知していくことで、人口減少の中にあっても働く女性が活躍できる環境構築が進み、地域経済の維持・活性化を図っていく。

目的・目標

「あおり女性活躍推進協議会」を通じて、女性が働きやすく、働きがいのある職場を増やしていくとともに、女性活躍推進に不可欠な男性の家事参画促進に関する啓発を行う。

【数値目標】

- ・中小企業者を対象とした研修会：100者(R3)
- ・「あおり働き方改革推進企業」認証企業数：300団体(R3)

連携団体

連携団体名：「あおり女性活躍推進協議会」(8分野19団体)

【商工経済】・青森県商工会議所連合会・青森県商工会連合会
・青森県中小企業団体中央会・青森県中小企業家同友会
・一般社団法人青森県経営者協会・青森経済同友会

【金融】・一般社団法人青森県銀行協会・青森県信用金庫協会

【労働】・日本労働組合総連合会青森県連合会

【福祉】・社会福祉法人青森県社会福祉協議会

【農林水産】・青森県農業協同組合中央会・青森県森林組合連合会
・青森県漁業協同組合連合会

【建設】・一般社団法人青森県建設業協会

【教育】・国立大学法人弘前大学

【行政】・青森労働局・青森県市長会・青森県町村会・青森県

事業の効果

本事業の実施により、女性活躍推進に取り組む機運が醸成され、県内企業の取組は着実に進んでいる。

【数値目標達成度】

- ・中小企業者を対象とした研修会：85者
- ・「あおり働き方改革推進企業」認証企業数：148団体

今後の課題

主に従業員100人以下の企業に対し、働く女性が活躍できる職場環境の推進を進めていく必要がある。

また、男性の家事育児参画について、夫婦で家事育児の役割分担について話し合うための啓発活動を進めていき、更なる男性の家事育児への参画促進につなげていく必要がある。

事業の概要

【働く女性活躍推進支援強化事業】

○中小企業等を対象としたオンライン研修会を青森労働局と共催で3回実施し、主に従業員101人以上300人以下の企業の管理職等の職員に対し、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の概要や県で実施している「あおりイクボス宣言企業制度」、「あおり働き方改革推進企業制度」について説明したほか、県内企業における女性活躍推進に係る取組事例紹介を行った。

○「あおり女性活躍推進協議会」を開催し、構成団体間の情報共有や、県の事業の周知を図った。

○結婚や出産などのライフイベントを控えた夫婦が、家庭内の多様な家事に気づき、家事分担について話し合う機会を提供し、家事分担の実践につなげていくため、県民から広く多様な家事(あなたに気づいて欲しい家事)のネーミングを募集した。また、ネーミング募集で入賞した作品をもとに啓発動画やリーフレットをリーフレットを作成・公開した。

【若年女性の県内定着促進事業】

○県内企業等で活躍しながら働く女性の姿を、県内外の女子学生及び県内の若手女性社員に直接伝えることで県内企業等への就職・定着を促進することを目的とした、「あおり女子就活・定着サポーターズ」を結成し、県内大学等に出向いて県内の就業環境や自身の働き方等について大学生に対して講和を行い、県内就職への意欲喚起を図った。

○サポーターズを構成員とする「あおり女子就活・定着協議会」を2回開催し、県内就職に向けた取組の情報共有を行った。

【女子目線を活用した三八地域若者・女性定着促進事業】

○若者・女性の青森県三八地域への定着・活躍を促進するため、地域に通学する女子高生及び女子大生により、地域の魅力調査隊を結成し、グループ毎に行う地域産業や地元暮らし等の調査、ワークショップを通じて、地元理解を促進させるとともに、女子目線を活用した地元就職の情報発信ツールを作成した。

○調査活動性が発表及び県外移住経験のある社員等との意見交換の様子を収録・動画配信することで地域産業や地元暮らしの魅力を発信した。

【女性起業育成・経営発展支援事業】

○女性起業の実態・課題を把握するために、起業活動実態調査を実施した。

○軽減税率の導入、食品衛生法、食品表示の改正などの基礎知識を習得するための基礎講座を各地域県民局で全5回実施したほか、県内外で活躍する女性起業家の取組事例を学ぶ優良事例講座を西北地域・下北地域で各1回開催し、新規女性起業の育成を図るとともに、女性農林漁業者の経営力向上を図った。